

2015年10月27日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2015年10月27日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアド・サイエンシズ 2015年第3四半期の決算を発表

- 製品売上は82億ドル（約9,963億円\*）
- 非GAAPベースの1株あたり利益は3.22ドル
- 2015年製品純売上のガイダンスを修正

ギリアド・サイエンシズ社（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は、本日、2015年第3四半期の業績を発表しました。以下の財務実績は、前年同期比として2015年第3四半期を2014年第3四半期と比較したものです。総収益は、2014年の60億ドルに対し、2015年は83億ドルでした。2014年の純利益27億ドル、希薄化後1株あたり利益1.67ドルに対し、2015年の純利益は46億ドル、希薄化後1株あたり利益は3.06ドルでした。買収関連、再編および株式型報酬などの関連費用を除いた非GAAPベースの純利益は、2014年の30億ドル、希薄化後1株あたり利益1.84ドルに対し、2015年は48億ドル、3.22ドルでした。

\* USD=121.5円で換算

(1株あたり利益を除き、単位100万)

	3ヶ月決算日 9月30日		9ヶ月決算日 9月30日	
	2015	2014	2015	2014
製品売上	\$ 8,211	\$ 5,968	\$ 23,742	\$ 17,252
ロイヤルティ、契約収入などの収入	84	74	391	324
総収入	\$ 8,295	\$ 6,042	\$ 24,133	\$ 17,576
ギリアドに帰属する純利益	\$ 4,600	\$ 2,731	\$ 13,425	\$ 8,614
ギリアドに帰属する非 GAAP ベースの純利益	\$ 4,836	\$ 3,014	\$ 14,285	\$ 9,431
希薄化後 EPS	\$ 3.06	\$ 1.67	\$ 8.73	\$ 5.18
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 3.22	\$ 1.84	\$ 9.29	\$ 5.68

### 製品売上

製品売上合計は、2014 年第 3 四半期の 60 億ドルに対し、2015 年第 3 四半期は 82 億ドルでした。2015 年第 3 四半期の米国の製品売上は、2014 年第 3 四半期の 42 億ドルに対して 56 億ドル、欧州の製品売上は、2014 年第 3 四半期の 14 億ドルに対して 17 億ドルでした。その他の海外地域の売上は、2014 年第 3 四半期の 3 億 2,700 万ドルから増加して 10 億ドルになりました。この増収は、主に日本における当社の C 型肝炎ウイルス (HCV) 製品の上市によるものでした。

### 抗ウイルス剤売上

抗ウイルス剤の売上は、2014 年第 3 四半期の 55 億ドルに対して 2015 年第 3 四半期は 77 億ドルになりました。この増収は、主に 2014 年第 4 四半期に米国と欧州で承認された Harvoni<sup>®</sup> (ledipasvir 90 mg/sofosbuvir 400 mg) の売上によるもので、これにより主に Harvoni<sup>®</sup> が取り込んだ Sovaldi<sup>®</sup> (sofosbuvir 400 mg) の売上げ減が一部相殺されました。

### その他製品売上

Letairis<sup>®</sup> (ambrisentan)、Ranexa<sup>®</sup> (ranolazine)、AmBisome<sup>®</sup> (注射用 amphotericin B liposome) などのその他製品売上は、2014 年第 3 四半期の 4 億 2,400 万ドルに対し、2015 年第 3 四半期は 5 億 900 万ドルでした。

### 営業経費

2014 年同期と比較した 2015 年第 3 四半期の営業経費は次の通りです。

主にギリアドの臨床試験が進捗したことにより、非 GAAP ベースの研究開発 (R&D) 費が増加しました。

2014 年同期に計上された、ブランド処方薬メーカーに義務付けられた手数料 (branded prescription drug fee) の累積的キャッチアップ調整を主な理由として、非 GAAP ベースの販売

／一般管理（SG&A）費が減少しました。これにより、ギリアドのビジネスの成長および地域拡大による費用の増加が一部相殺されました。

（単位 100 万）

	3ヶ月決算日 9月30日		9ヶ月決算日 9月30日	
	2015	2014	2015	2014
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 713	\$ 586	\$ 2,066	\$ 1,686
非 GAAP ベースの販売費／一般管理費	\$ 850	\$ 888	\$ 2,211	\$ 1,958

注：非 GAAP ベースの研究開発費と販売／一般管理費には、買収、再編、株式型報酬などの関連費用は含まれません。

### 現金、現金等価物および有価証券

2015年6月30日時点の147億ドルと比較して、2015年9月30日時点でギリアドは251億ドルの現金、現金等価物および有価証券を保有していました。この増加は、主に2015年9月に元本総額100億ドルのシニア無保証債を発行したことによるものです。2015年第3四半期のギリアドの営業キャッシュフローは41億ドルで、31億ドルを2,800万の自己株取得に充当しました。また、配当金6億2,700万ドル、1株あたり0.43ドルを支払いました。

### 2015年通期のガイダンスの修正

ギリアドは2015年通期のガイダンスを次の通り修正しました。

（パーセンテージと1株あたり利益を除き、単位100万）

	2015年 2月3日付	2015年 4月30日付	2015年 7月28日付	2015年 10月27日付
製品の純売上	\$26,000 - \$27,000	\$28,000 - \$29,000	\$29,000 - \$30,000	\$30,000 - \$31,000
非 GAAP ベース*				
製品の粗利益	87% - 90%	87% - 90%	88% - 90%	88% - 90%
R&D	\$3,000 - \$3,300	\$3,000 - \$3,300	\$2,800 - \$3,000	\$2,800 - \$3,000
SG&A	\$3,000 - \$3,300	\$3,000 - \$3,300	\$3,000 - \$3,200	\$3,000 - \$3,200
実効税率	18.0% - 20.0%	18.0% - 20.0%	17.0% - 18.0%	17.0% - 18.0%
買収関連、再編、株式型報酬などの希薄化後 EPS への影響	\$0.82 - \$0.87	\$0.82 - \$0.87	\$0.82 - \$0.87	\$0.82 - \$0.87

\*非 GAAP ベースの製品の粗利益、R&D 費、SG&A 費、および実効税率には、買収、再編、株式型報酬などの関連費用は含まれません。

### 2015年第3四半期にギリアドが発表した製品およびパイプラインの最新情報

#### 抗ウイルス剤のプログラム

- ギリアドは、ジェノタイプ 1~6 型の HCV 感染症の治療薬としてソホスブビル (SOF) と開発中のパンジェノタイプである NS5A 阻害剤 velpatasvir (VEL) の固定用量での併用療法 (SOF/VEL) による 1 日 1 回投与を評価する海外第 3 相臨床試験 4 件 (ASTRAL-1 試験、ASTRAL-2 試験、ASTRAL-3 試験および ASTRAL-4 試験) の肯定的なトプライン結果を公表しました。ASTRAL-1 試験、ASTRAL-2 試験および ASTRAL-3 試験では、ジェノタイプ 1~6 型の HCV 感染患者に SOF/VEL を 12 週間投与しました。これらの対象患者のうち、21% が代償性肝硬変を有する患者、28% が前治療で不成功の患者でした。ASTRAL-4 試験では、非代償性肝硬変 (Child-Pugh 分類 B) を有する患者を対象として、リバビリン併用または非併用下で SOF/VEL を 12 週間投与、あるいは SOF/VEL を 24 週間投与しました。
- ギリアドは、日本において成人におけるジェノタイプ 1 型の C 型慢性肝炎の治療薬として、初の 1 日 1 回投与の配合剤 (STR : single tablet regimen) となるハーボニー<sup>®</sup>を厚生労働省が承認したことを発表しました。日本では、ハーボニー<sup>®</sup>はジェノタイプ 1 型 C 型慢性肝炎または C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善を適応とし、12 週間経口投与します。
- ギリアドは、HIV-1 に感染した成人患者および 12 歳以上の小児患者の治療薬として、当社の emtricitabine 200 mg および tenofovir alafenamide (TAF) 25 mg と Johnson & Johnson の Janssen Pharmaceutical Companies の 1 企業である Janssen Sciences Ireland UC の rilpivirine 25 mg を配合した開発中の 1 日 1 回投与の STR 製剤 (R/F/TAF) の新薬承認申請 (NDA) を米国食品医薬品局 (FDA) に提出したことを発表しました。この NDA に含まれるデータは、未治療の HIV 患者またはウイルス学的抑制が得られている患者で現在の抗レトロウイルス治療レジメンの切り替えを希望する HIV 患者に対する R/F/TAF の使用を裏付けるものです。
- ギリアドは、R/F/TAF の医薬品販売承認申請 (MAA) が、欧州医薬品庁 (EMA) によって十分に検証され承認審査の段階にあると発表しました。申請に含まれるデータは、HIV-1 に感染した成人患者および 12 歳以上の小児患者の治療に R/F/TAF の使用を支持しています。
- ギリアドは、EMA の科学委員会であるヒト用医薬品委員会が 2015 年 9 月 25 日に、E/C/F/TAF に関する当社の MAA に対する肯定的な見解を採択したことを発表しました。
- ギリアドは、HIV-1 感染治療を対象とした F/TAF の第 3 相試験が主要目的を達成したことを発表しました。現在実施中である本試験は、ウイルス学的に抑制されている成人患者が emtricitabine/tenofovir disoproxil fumarate を含む HIV 治療レジメンから切り替えた場合の F/TAF を基本としたレジメンの有効性および安全性を検討するためにデザインされました。HIV RNA 量 (ウイルス量) が 50 copies/mL 未満であった患者の割合に基づく 48 週目のウイルス学的抑制率は、F/TAF を基本としたレジメンと tenofovir disoproxil fumarate (TDF) を基本としたレジメンで同程度でした。
- ギリアドは、ウイルス学的に抑制されている成人患者が TDF を含むレジメンから切り替えた E/C/F/TAF の第 3 相臨床試験の肯定的な結果を発表しました。本試験では、48 週目における TDF を基本としたレジメンに対する E/C/F/TAF の非劣性が示されたことにより主



要評価項目が達成されました。本試験ではさらに、48 週目の HIV-1 RNA 量が 50 copies/mL 未満であった患者での統計学的優越性のほか、骨および腎機能関連の臨床検査パラメータの統計学的に有意な改善も示されました。これらのデータは、第 8 回国際エイズ学会 HIV 基礎研究・治療・予防会議で発表しました。

### ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 30 か国以上で事業を行っています。

### 非 GAAP ベースの財務情報

ギリアドは米国の一般会計原則 (GAAP) に従い、また、非 GAAP ベースでも特定の財務情報を提供しています。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。

非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。P.8~11 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

### 将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2015 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力；抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力；米国のエイズ治療薬補助プログラム (ADAP) に対する資金の利用性；患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度による ADAP 獲得の継続的な変動；ソホスブビル含有製剤、他の製品との併用も含めた tenofovir alafenamide、及び GS-9620 に関する臨床試験の結果が好ましくない可能性；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；固定用量による併用療法 SOF/VEL などのソホスブビル含有製剤に関する臨床試験の結果が好ましくない可能性；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル；現在予定されているタイムラインでの新薬候補について新薬承認申請を行うギリアドの能力；E/C/F/TAF、F/TAF および R/F/TAF による併用療法など、新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力；製品化を成功させるギリアドの能力；医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリ



アド製品の処方を躊躇するリスク；HCV 患者の予想数または患者の需要予想が正確でないリスク；民間及び公的保険支払者が、ソバルディ<sup>®</sup>やハーボニー<sup>®</sup>などの新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク；腫瘍、炎症治療、心疾患治療、呼吸器疾患治療プログラムを適切に展開するギリアドの能力；安全性と有効性に関する臨床試験のデータが、固定用量による併用療法レジメンの SOF/VEL などのギリアドの製品候補のその後の開発に値しない可能性；欧州諸国で追加金融引き締め政策が行われ、ギリアドの製品に対する割引要求額が増大する可能性；ギリアドの株価、企業状態または他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力；配当計画の下でのギリアドの配当支払い能力、および取締役会で配当額が減額されるリスク；米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること；ならびにギリアドが米国の証券取引委員会（SEC）に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連の条件に基づいてこの試算を行っています。実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。

may, will, would, could, should, might, believes, estimates, projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは、読者の皆さんにそのプレスリリース、2015年6月30日を期末とするフォーム 10-Q の四半期報告書、その他 SEC に提出される開示文書の参照をお願いしています。ギリアドは、将来予想に関する記述について、1995年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD<sup>®</sup>、GILEAD SCIENCES<sup>®</sup>、HARVONI<sup>®</sup>、SOVALDI<sup>®</sup>、TRUVADA<sup>®</sup>、STRIBILD<sup>®</sup>、COMPLERA<sup>®</sup>、EVIPLERA<sup>®</sup>、VIREAD<sup>®</sup>、LETAIRIS<sup>®</sup>、RANEXA<sup>®</sup>、AMBISOME<sup>®</sup>、ZYDELIG<sup>®</sup>、EMTRIVA<sup>®</sup>、TYBOST<sup>®</sup>、HEPSERA<sup>®</sup>、VITEKTA<sup>®</sup>、CAYSTON<sup>®</sup>、VOLIBRIS<sup>®</sup>、および RAPISCAN<sup>®</sup>。

ATRIPLA<sup>®</sup>は、ブリストル・マイヤーズスクイブとギリアド・サイエンシズ社に属する登録商標です。LEXISCAN<sup>®</sup>は、アステラス U.S. LLC に属する登録商標です。MACUGEN<sup>®</sup>は、アイテック社に属する登録商標です。SUSTIVA<sup>®</sup>は、ブリストル・マイヤーズスクイブファーマカンパニーに属する登録商標です。TAMIFLU<sup>®</sup>は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。



ギリアド・サイエンシズ社に関する詳しい情報は [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。



ギリアド・サイエンシズ社  
要約連結損益計算書  
(未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 9月30日		9ヶ月決算日 9月30日	
	2015	2014	2015	2014
<b>収入：</b>				
製品売上	\$ 8,211	\$ 5,968	\$ 23,742	\$ 17,252
ロイヤルティ、契約収入などの収入	84	74	391	324
総収入	8,295	6,042	24,133	17,576
<b>原価・費用：</b>				
売上原価	1,064	987	2,944	2,725
研究開発費	743	630	2,257	1,809
販売費／一般管理費	903	945	2,360	2,107
原価・費用合計	2,710	2,562	7,561	6,641
営業利益	5,585	3,480	16,572	10,935
支払利息	(165)	(104)	(458)	(282)
その他収入（支出）（純額）	52	(5)	108	(27)
税金等調整前利益	5,472	3,371	16,222	10,626
法人税等充当金	880	647	2,801	2,029
純利益	4,592	2,724	13,421	8,597
非支配持分に帰属する純損益	(8)	(7)	(4)	(17)
ギリアドに帰属する純利益	\$ 4,600	\$ 2,731	\$ 13,425	\$ 8,614
ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1株あたり純利益	\$ 3.14	\$ 1.80	\$ 9.11	\$ 5.64
基本的 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,463	1,514	1,474	1,528
ギリアドの普通株株主に帰属する希薄化後 1株あたり純利益	\$ 3.06	\$ 1.67	\$ 8.73	\$ 5.18
希薄後 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,503	1,637	1,538	1,662

ギリアド・サイエンシズ社  
GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整  
(未監査)

(パーセンテージ及び 1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 9月30日		9ヶ月決算日 9月30日	
	2015	2014	2015	2014
<b>売上原価の調整：</b>				
GAAP ベースの売上原価	\$ 1,064	\$ 987	\$ 2,944	\$ 2,725
株式型報酬の費用	(3)	(3)	(9)	(8)
買収関連の取得無形資産の減価償却	(207)	(201)	(620)	(600)
その他 <sup>(1)</sup>	2	—	3	—
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 856	\$ 783	\$ 2,318	\$ 2,117



<b>製品粗利益率の調整：</b>				
GAAP ベースの製品粗利益	87.0%	83.5%	87.6%	84.2%
買収関連の取得無形資産の減価償却	2.5%	3.4%	2.6%	3.5%
非 GAAP ベースの製品粗利益 <sup>(2)</sup>	89.6%	86.9%	90.2%	87.7%
<b>研究開発費の調整：</b>				
GAAP ベースの研究開発費	\$ 743	\$ 630	\$ 2,257	\$ 1,809
株式型報酬の費用	(44)	(40)	(128)	(111)
取得諸経費	—	—	(66)	—
その他 <sup>(1)</sup>	14	(4)	3	(12)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 713	\$ 586	\$ 2,066	\$ 1,686
<b>販売費／一般管理費の調整：</b>				
GAAP ベースの販売費／一般管理費	\$ 903	\$ 945	\$ 2,360	\$ 2,107
株式型報酬の費用	(50)	(56)	(148)	(146)
再編関連費用	—	—	2	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	—	(1)	—	(3)
その他 <sup>(1)</sup>	(3)	—	(3)	—
非 GAAP ベースの販売／一般管理費	\$ 850	\$ 888	\$ 2,211	\$ 1,958
<b>営業利益率の調整：</b>				
GAAP ベースの営業利益	67.3%	57.6%	68.7%	62.2%
株式型報酬の費用	1.2%	1.6%	1.2%	1.5%
取得諸経費	—%	—%	0.3%	—%
買収関連の取得無形資産の減価償却	2.5%	3.3%	2.6%	3.4%
その他 <sup>(1)</sup>	(0.2)%	0.1%	—%	0.1%
非 GAAP ベースの営業利益 <sup>(2)</sup>	70.8%	62.6%	72.7%	67.2%
<b>その他の収入（支出）の調整：</b>				
GAAP ベースのその他の収入（支出）（純額）	\$ 52	\$ (5)	\$ 108	\$ (27)
その他 <sup>(1)</sup>	1	—	1	(2)
非 GAAP ベースのその他の収入（支出）（純額）	\$ 53	\$ (5)	\$ 109	\$ (29)

(1) 製造委託会社の連結

(2) 四捨五入により、合計が計数の総和と一致しない場合もあります。

\*僅少な金額は上記の表での記載を省略しています。

**ギリアド・サイエンシズ社**
**GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整 (続き)**
**(未監査)**

(パーセンテージおよび 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 9月30日		9ヶ月決算日 9月30日	
	2015	2014	2015	2014
<b>実効税率の調整：</b>				
GAAP ベースの実効税率	16.1%	19.2%	17.3%	19.1%
株式型報酬の費用	0.4%	—%	0.1%	—%
買収関連の取得無形資産の減価償却	(0.2)%	(1.0)%	(0.4)%	(0.9)%
非 GAAP ベースの実効税率 <sup>(1)</sup>	16.3%	18.2%	17.0%	18.2%
<b>ギリアドに帰属する純利益の調整：</b>				
GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 4,600	\$ 2,731	\$ 13,425	\$ 8,614
株式型報酬の費用	44	81	184	217
再編費用	—	—	(2)	—
取得諸経費	—	—	66	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	202	198	605	589
その他 <sup>(2)</sup>	(10)	4	7	11
非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 4,836	\$ 3,014	\$ 14,285	\$ 9,431
<b>希薄化後 1 株あたり利益の調整：</b>				
GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$ 3.06	\$ 1.67	\$ 8.73	\$ 5.18
株式型報酬の費用	0.03	0.05	0.12	0.13
取得諸経費	—	—	0.04	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.13	0.12	0.39	0.35
その他 <sup>(2)</sup>	(0.01)	—	0.01	0.01
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益 <sup>(1)</sup>	\$ 3.22	\$ 1.84	\$ 9.29	\$ 5.68
<b>(希薄化後) 1 株あたり利益の計算に用いられる株式数の調整：</b>				
GAAP ベースの (希薄化後) 1 株あたり利益の算定に用いられる株式数	1,503	1,637	1,538	1,662
株式型報酬の現行ルールが株式数に及ぼす影響	(1)	(1)	(1)	(1)
非 GAAP ベースの (希薄化後) 1 株あたり利益の算定に用いられる株式数	1,502	1,636	1,537	1,661
<b>非 GAAP ベースの調整額のサマリー：</b>				
売上原価の調整額	\$ 208	\$ 204	\$ 626	\$ 608
研究開発費の調整額	30	44	191	123
販売費／一般管理費の調整額	53	57	149	149
その他収入 (支出) の調整額	1	—	1	(2)
非 GAAP ベースの税引前調整額合計	292	305	967	878
税効果	(58)	(23)	(116)	(61)
その他 <sup>(2)</sup>	2	—	9	—



ギリアドに帰属する非 GAAP ベースの税引後調整額合計	\$ 236	\$ 282	\$ 860	\$ 817
------------------------------	--------	--------	--------	--------

(1) 四捨五入により、合計が計数の総和と一致しない場合もあります。

(2) 製造委託会社の連結

\*僅少な金額は上記の表での記載を省略しています。

## ギリアド・サイエンシズ社

### 要約連結貸借対照表

(未監査)

(単位 100 万)

	2015 年 9 月 30 日	2014 年 12 月 31 日 <sup>(1)</sup>
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$ 25,114	\$ 11,726
売掛金 (純額)	6,105	4,635
棚卸資産	1,988	1,386
有形固定資産 (純額)	2,143	1,674
無形資産 (純額)	10,454	11,073
のれん	1,172	1,172
その他資産	3,661	2,998
総資産	\$ 50,637	\$ 34,664
流動負債	\$ 9,360	\$ 5,761
長期負債	23,329	13,069
償還可能型転換社債の資本部分	4	15
株主資本 <sup>(2)</sup>	17,944	15,819
負債および株主資本合計	\$ 50,637	\$ 34,664

(1) 2014 年 12 月 31 日時点の監査済連結財務諸表より。

(2) 2015 年 6 月 30 日時点の普通株発行済株式数は 14 億 7,300 万株でした。

## ギリアド・サイエンシズ社

### 製品売上のサマリー

(未監査)

(単位 100 万)

	3 ヶ月決算日 9 月 30 日		9 ヶ月決算日 9 月 30 日	
	2015	2014	2015	2014
抗ウイルス剤				
Harvoni (米国)	\$ 2,541	\$ —	\$ 8,383	\$ —
Harvoni (欧州)	532	20	1,632	20
Harvoni (その他)	259	—	504	—
	3,332	20	10,519	20
Sovaldi (米国)	692	2,200	1,728	7,329
Sovaldi (欧州)	337	523	1,342	1,087

Sovaldi (その他)	437	73	659	135
	1,466	2,796	3,729	8,551
Truvada (米国)	561	472	1,470	1,239
Truvada (欧州)	268	327	846	988
Truvada (その他)	74	78	207	216
	903	877	2,523	2,443
Atripla (米国)	597	621	1,640	1,689
Atripla (欧州)	161	223	533	694
Atripla (その他)	60	51	161	162
	818	895	2,334	2,545
Stribild (米国)	422	278	1,068	695
Stribild (欧州)	73	38	199	93
Stribild (その他)	16	11	47	24
	511	327	1,314	812
Complera / Eviplera (米国)	210	183	580	467
Complera / Eviplera (欧州)	137	134	427	375
Complera / Eviplera (その他)	13	13	40	38
	360	330	1,047	880
Viread (米国)	151	122	385	320
Viread (欧州)	76	87	233	259
Viread (その他)	70	66	184	168
	297	275	802	747
その他の抗ウイルス剤 (米国)	8	14	30	34
その他の抗ウイルス剤 (欧州)	6	9	20	28
その他の抗ウイルス剤 (その他)	1	1	3	5
	15	24	53	67
抗ウイルス剤合計 (米国)	5,182	3,890	15,284	11,773
抗ウイルス剤合計 (欧州)	1,590	1,361	5,232	3,544
抗ウイルス剤合計 (その他)	930	293	1,805	748
	7,702	5,544	22,321	16,065
その他の製品 :				
Letairis	181	146	508	414
Ranexa	161	132	419	366
AmBisome	88	98	276	284
Zydelig	36	6	92	6
その他	43	42	126	117
	509	424	1,421	1,187
製品売上合計	\$ 8,211	\$ 5,968	\$ 23,742	\$ 17,252

出典：ギリアド・サイエンシズ Inc.